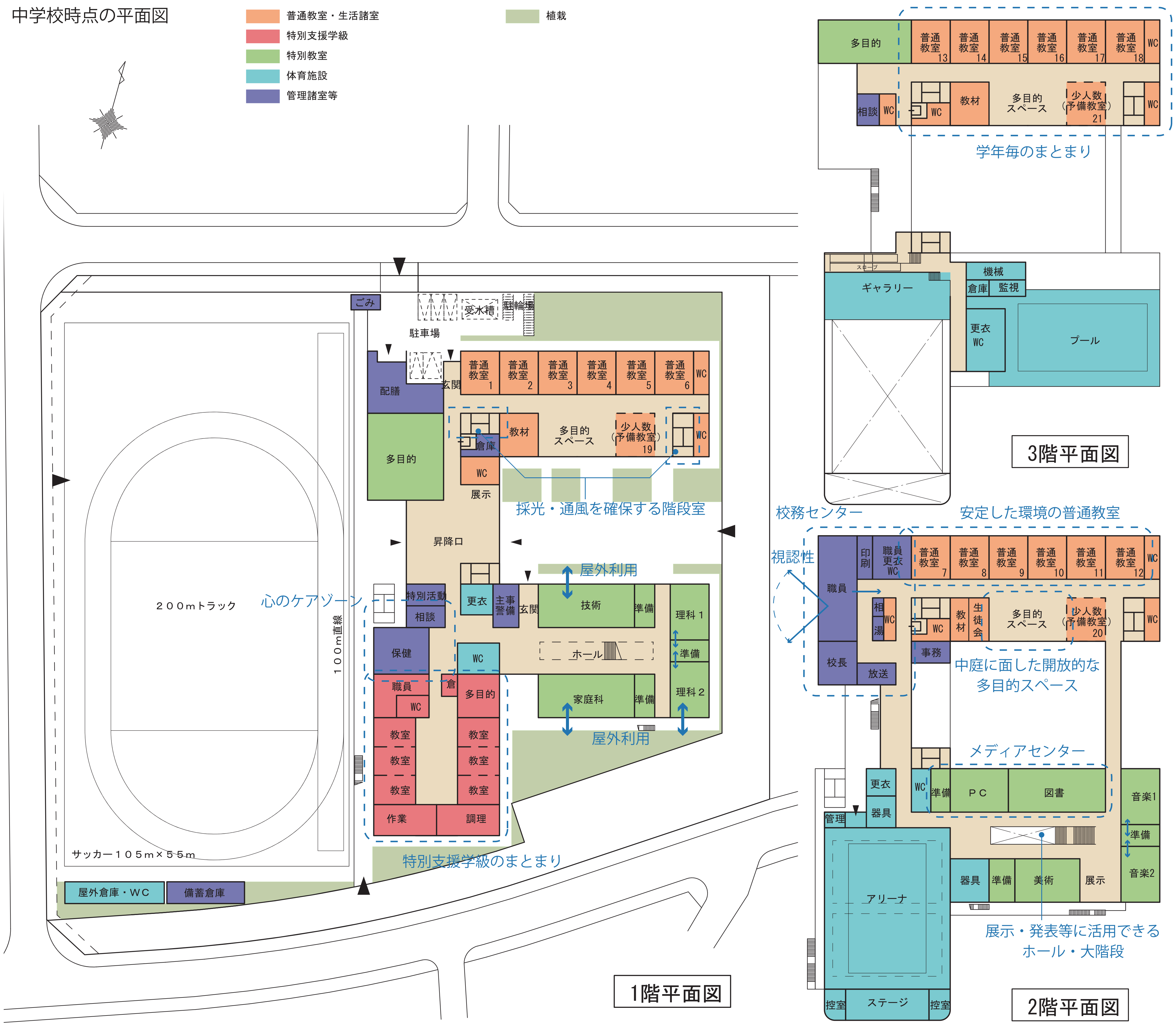
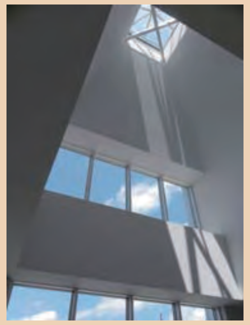
中学校時点の平面図

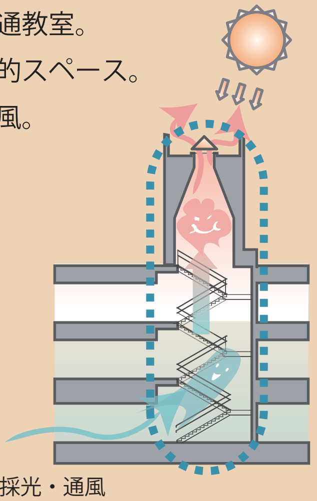


【平面計画】

生徒たちの昼間の家　普通教室ゾーン

- 学年毎のまとまりに配慮した配置。
- 北向きで安定した環境の普通教室。
- 中庭に面した開放的な多目的スペース。
- 階段室を利用した採光・通風。





●階段室による採光・通風

学びの専門店街　特別教室ゾーン

- 展示、発表等に活用できるホール・大階段。
- 学習拠点となるメディアセンター（図書室・ＰＣ室）。
- 教科の特性や連携利用を考慮した配置。

●イベント等にも便利なホール型

●実習の拠点となるメディアセンター

生徒たちを見守る管理諸室ゾーン

- 校務センターと心のケアゾーンに分散。
- 普通教室と校庭への視認性に配慮した職員室配置。
- アクセスしやすい保健室・相談室。

のびのびと活動できる体育施設ゾーン

- 校庭から直接アクセスできるアリーナ。
- サブ運動スペースとなるギャラリー。
- プライバシーに配慮したプール。

安心して利用できる特別支援学級ゾーン

- まとまりがあり、特別教室と連携しやすい配置。
- 接地性があり、校庭などへアクセスしやすい。

【動線計画】

生徒動線

・東側緑地に面する出入口門（東）をメインアクセスとし、車両アクセスは北側の出入口門（北）に限定することで歩車分離を図る。
・中庭に面して昇降口を設け、ゆとりあるアプローチ空間を形成。
・２階に中庭を中心とした回遊動線を設け、授業間移動の効率化および他学年の普通教室ゾーンを通過せずに体育館や特別教室へのアクセスが可能な計画とする。

来客動線

・日中の来客出入り口は北側の出入口門（北）とし、付近に駐車場、駐輪場、来客用玄関を設ける。
・[来客玄関]→[階段・ＥＶ]→[職員室・校長室] を北西側にまとめ、初めての来校者にも分かりやすい動線計画とする。

地域開放動線

・東側緑地に面する出入口門（東）からのアクセスとし、主事警備室で受付を行い利用する。
・体育施設ゾーン及び特別教室ゾーンの地域開放を想定した管理区画とする。
※管理区画内の非開放諸室については室毎の施錠管理とする。

バリアフリー対応

・車いす用駐車場を１台設置。
・エレベータを１基設置。
・その他、東京都建築物バリアフリー条例に基づいて計画する。

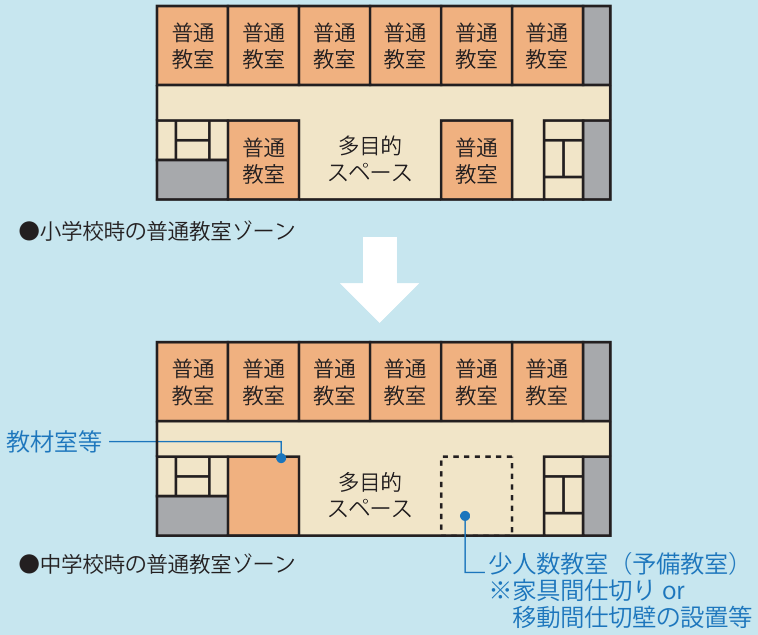
小学校時点の平面図

【小学校から中学校への改修】

極力改修が少なく済むように配慮し、無駄のない計画とする

クラス数の変化への対応

- 小学校時 25 教室、中学校時 21 教室確保。
- 中学校時の教材室・少人数教室等を小学校時は普通教室として利用。
- 小学校時は、中学校時 1 階部分の多目的スペースの一部を昇降口として確保。



特別教室の違いへの対応

- 変更の無い部屋：理科室、音楽室、図書室、ＰＣ室、多目的室等。
- 部屋名のみ異なる部屋：図工室⇒美術室。
- 小学校に無い中学校特別教室：技術室。
  →小学校時は特別活動室として利用。

体格差に対する対応

- 階段蹴上など法的に小学校・中学校で異なる部分は小学校の基準（不利側）とする。
- トイレ、流し等の水回りや理科室実験台の高さ等は中学校に合わせ、小学校利用時は床レベルや踏台等で対応する。
- プール深さについても中学校に合わせ、小学校利用時は水位での対応とする。

- ３層部：現ひばりが丘中学校校舎にならい明るい色調
- 安定採光を十分確保する大きな開口部
- 低層部：緑と調和する落ち着いた色調

北面イメージ

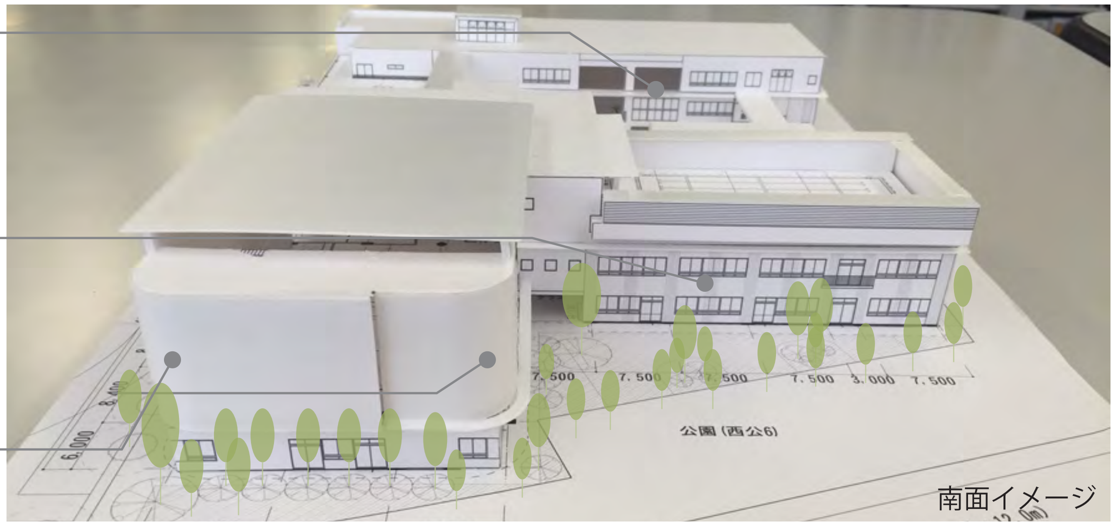
- 中庭に顔を向けた図書室の開口部とバルコニー
- 経年により風格をつくる仕上げ

東面イメージ

- 採光と通風を促す棟屋状の階段室
- 経年により風格をつくる仕上げ

西面イメージ

- 学校の中心に屋内外の見る・見られる関係をつくる、共用部の開口部とバルコニー
- 庇やバルコニー等による日射抑制
- 角をＲ形状に隅切りし圧迫感を低減したアリーナ

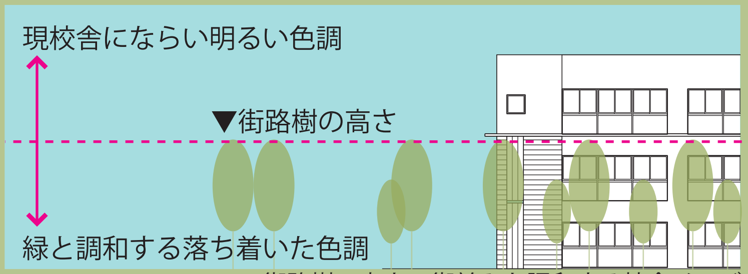


南面イメージ

【外観・立面計画】

地域が育んできた、みどりの街並みと調和する学校

- ボリュームを２階の高さで切り替え、校舎全体の統一感をつくるとともに、街路樹の高さに近い街並みと調和する低層の外観とする。
- 低層部は緑と調和する落ち着いた色調の色彩計画とする。
- ３層部は現ひばりが丘中学校校舎にならい明るい色調の色彩計画とする。
- アリーナは角をＲ形状に隅切りすることで圧迫感を低減した計画とする。



街路樹の高さで街並みと調和する校舎メージ

新しい学校の顔をつくる

- 経年により風合いの出てくる仕上げを要所に用い、生徒と地域の記憶に残る、新しい学校の風格づくりの仕掛けとする。
- 中庭に面して共用部や図書室の開口部・バルコニーを設け、学校の中心に屋内外の見る・見られる関係をつくる。

経年変化する仕上げイメージ例

地域の気候に適応した学校

- 北側普通教室は安定採光を十分確保する開口部を設ける。
- 南面には庇やバルコニー等による日射の抑制を行う。
- 階段室を採光と通風を促す棟屋とする。

日射遮蔽イメージ例